

世界へ飛び出せ！さかいっ子✈



境二中3年
染谷 七虹

『私は、ニューヨークの国連本部でテロについてプレゼンテーションを行いました。私たちのチーム目標は「平和と公正をすべての人に」というテーマで、動画を提供する提案をしました。最初は不安でしたが、とてもいい経験になりました。これから少しでも多くの人に伝えられるように啓発活動をしていきたいです。』



7月25日から30日の6日間、境二中の染谷七虹さんが、全国の小学5年生・中学3年生の中から選抜される少年少女国連大使（日本青年会議所主催）として、ニューヨーク国連本部などで行われる研修に参加しました。この事業は、子どもたちが国際社会の抱える課題と日本と世界の生活の違いを理解し、海外での交流を通して次世代の民間外交を進められる担い手として成長することを目指しています。また、少年少女国連大使として参加した子供たちは、地域での国際協力意識を喚起し、各地域での国際協力活動を推進しています。



ニューヨークで 少年少女国連大使研修



境一中3年
中澤 侑香

『食文化の違いに驚きました。日本に帰って食べたご飯がとても美味しかったです。今回の経験を今後の生活に生かし、今後は他の国にも行ってみたいです。』



境一中3年
中崎 友菜

『日本での当たり前が中国ではそうでなかったり、当然に思っていた事が、国によってこんなに違うことを知り、もっと色々なことを知りたいと思いました。』



境一中3年
倉持 弥々花

『行く前はあまりいいイメージではなかったのですが、日本語を話せる方も多く、道で偶然話した人など、出会った人はいいい人ばかりで、いい国だと感じました。』



境一中3年
上野 陽南

『上海には日本にないリアモーターカーが通っていたり環境や交通の違いがあり、改めて日本のよさを感じたし、中国のいいところも見つけられて良かったです。』



境二中3年
野村 綾

『上海に行き感じたことは、日本よりも経済が発展していて、都会だということです。また、日本との食文化の違いにとっても驚きました。』



境二中3年
中村 碧

『実際に上海に行ってみると最初の印象とは真逆で、日本語を上手に話せる生徒もたくさんいたことが印象に残っています。』



境二中3年
木村 友乃

『行く前は田舎っぽいイメージを持っていましたが、実際は発展していました。食事は口に合いませんでしたが、そうしたことも含めて多くのことを学べました。』



境二中3年
齋藤 彩海

『上海の同年代の子が日本語がとても上手で驚きました。日本に留学するという目標に向かって一生懸命取り組んでいたことが心に残っています。』



境二中3年
竹内 唯

『日本と上海の違いをたくさん知ることができました。ピータン等食べられない食材もあり、食文化の違いには驚きました。本場のお茶が飲めてよかったです。』



境の中学生9名が 上海で研修

8月23日から25日の3日間、一般社団法人境青年会議所（平川宗史理事長）主催の上海研修事業が行われました。この事業は青少年育成の一環として、境の中学生を対象に国際感覚、国際理解を養うことを目的に行われ、境一中から4名、二中から5名の合計9名が参加しました。現地では、茨城県上海事務所の方による講義や、中国語講座を受け、朝日日本語学校での交流会では、現地生徒とオリジナル狐面の作成など交流を深め、大変有意義な研修となりました。



9月26日（月）、佐賀県みやき町三根庁舎で調印式が行われ、みやき町の末安信之町長と境町の橋本正裕町長が協定書を交わしました。昨年10月と今年の6月に、境町がみやき町を訪れ、民間資本を活用して公共施設を建設管理する「PFI方式」の視察を行ったことが縁で、両町の交流が始まりました。今年6月には、ふるさと納税の取り組みなどを見学にみやき町が境町を訪れ、双方の交流が深まるなか、今回の友好協定の締結につながりました。さっそく、友好都市協定締結を記念して、茨城県が誇る「常陸牛」と注目のブランド「佐賀牛」の食べ比べセットをふるさと納税の返礼品として提供するなど、連携が始まっています。今後も経済や文化、教育、防災、スポーツ、医療衛生など幅広い分野で連携を図り、この協定を双方のまちづくり役に役立てていきます。



橋本 正裕 境町長

「この縁を機に、災害協定やふるさと納税返礼品のタイアップを含め、住民の交流も行うことができたお互いに良いまちづくりができると思う。既にみやき町の給食費制度や健康づくりの施策など参考にさせて頂いたところだが、今後も勉強させていただき、共に町を発展させていきたい。」

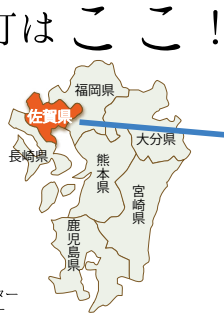


末安 信之 みやき町長

「両町は人口や面積規模、川の恵みを受けている点等が似通っており、出会うべくして出会った。高齢化社会に対応すべく境町からの協力も得ながら、住民の健康と幸せにつながるよう、この協定を進化させていきたい。」

佐賀県

みやき町はここ！



みやき町は人口2万5,500人、面積約52平方キロと、人口、面積ともに、境町とほぼ同じであり、また、みやき町の南部には「筑紫次郎」こと筑後川が、境町の南部には「坂東太郎」こと利根川が流れ、ともに川の恩恵を受け発展してきたという、たくさんの共通点があります。



友好交流都市協定締結



境ニュース

TOWN NEWS